

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 6月15日更新

事務事業名		職員採用事務		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康	所属部	総務部	課長名	坂本 浩一郎
	施策	2	行政改革の推進	所属課	総務課	担当者名	安武 栄一
	施策の柱	4	職員の人材育成と効果的な組織運営	所属班	人事班	(内線)	1225
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 1	事業連番 10938	根拠法令	地方公務員法第15条
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	熊本県町村会取りまとめによる共同試験により、年1回(9月)実施。職員採用時について、能力の実証と公平な採用を行うため。地方公務員法に定める職員採用に関する根本基準は変化なく、他の自治体においても同様に実施している。
【業務の流れ】	【申込み】 公告、市広報紙、ホームページにより募集を行う。 【第1次試験】 申込者に対し第1次試験(筆記試験)を実施する。 【第2次試験】 第1次試験合格者に対し第2次試験(集団面接)を実施する。 【第3次試験】 第2次試験合格者に対し第3次試験(個別面接)を実施する。 【合格者決定】 合格者を決定し、職員採用候補者名簿に登録する。
【主な予算費目】	【款】 2 総務費 【項】 1 総務管理費 【目】 1 一般管理費 【節】 10 消耗品費 18 負担金
【意見や要望】	専門職(保健師等)の定期的な採用、障害者の雇用の促進等に関する法律に基づいた地方公共団体に求められる障がい者法定雇用率の維持が求められている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	町村会実施の統一試験を台風接近による延期のため10月16日に実施した。8月12日に申し込みを締め切り、行政(大卒程度)、一般事務(高卒程度)、一般事務(障がい者枠)、資格免許職(保健師)、民間企業等職務経験者(土木)の5種に162人の応募があった。第1次試験合格者29名、第2次試験合格者25名、第3次試験合格者13名。採用者内定者は13名となった。なお、令和5年1月に追加採用試験を行った。第1次試験合格者37名、第2次試験合格者18名、第3次試験合格者9名。うち1名辞退。採用者内定者は合計21名となった。	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回	予算の主な増減の理由
→ ア: 試験回数		R5年度は採用共同試験の幹事団体でなくなることによる必要経費・人件費の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	志合市職員採用試験を受けようとする者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) 人
		→ ア: 受験者数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	能力の実証と公平な受験が出来る。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) %
		→ ア: スムーズにできた、適正な採用試験が実施できた割合
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
意図である「能力の実証と公平な受験が出来る」からすると、適正な採用試験の実施が成果指標となる。		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	ア	回	1	1	1	2	1	1	1	1	
	イ										
② 対象指標	ア	人	111	98	100	160	100	100	100	100	
	イ										
③ 成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	661	724	1,009	1,297	973	960	960	960
		(A) 事業費計	千円	661	724	1,009	1,297	973	960	960	960
		(A)のうち指定経費	千円	612	661	844	1,179	908	900	900	900
		(A)のうち時間外、特勤	千円	180	256	329	327	294	270	270	270
		正規職員従事人数	人	17	17	17	3	15	15	15	15
	延べ業務時間	時間	1,037	1,000	0	920	1,000	1,000	1,000	1,000	
	(B) 人件費計	千円	4,088	0	0	3,501	3,984	3,984	3,984	3,984	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	4,749	724	1,009	4,798	4,957	4,944	4,944	4,944	

事務事業名	職員採用事務	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	--------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 熊本県町村会取りまとめによる共同試験により、適正な採用試験は実施可能である。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 現在の成果指標が100%であり向上余地はない。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 職員の任用については、地方公務員法第15条で「受験成績、勤務成績その他の能力の実証に基づいて行わなければならない」とあり、採用試験を実施している。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 熊本県町村会取りまとめによる共同試験で実施しており、必要最小限の経費である。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 熊本県町村会取りまとめによる共同試験により、菊池ブロック合同で行う採用試験のため、必要最小限の人件費である。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 熊本県町村会取りまとめによる統一試験であり公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 採用試験の公平性、平等性を担保するため、住民や地域団体への移行はできない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

令和5年度新規採用者について、追加試験を実施したことにより、ほぼ当初予定していた採用予定人数に対する採用決定者を確保できた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						